事務事業評価表(平成26年度)

様式第	3号					争務引	某評価表	(平成2	6年度)								
事業=	- F,	1781		Ē	課コード	0604		会計種別	一般会計			7	算の種類	類	■政策	□経常	□なし
1. 事	業の概要(PLAN)																
7			基本事業						実施計画への		_			am c	F. 1. 1.	V. 1.57	
		①事業名	個別事業 天	王台地区藝	整備事業(天王台	6丁目地区浸水対策事業)			位置づけ	0	有 〇無		②部	課名	建設部・流	台水課	
		③事業主体	●市	〇その他			(大麻 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			□我孫子	■天王台	□湖北		口新木	口布佐	□全市	
(1)事業概	要	⑤事業期間 ⑦事業費			平成2	3年度 ~ 平成32年				(当 初)		10 人62,099 千		(換算人数 (うち人件費		9,300 千円)	
		(人件費含む)	総事業費		(320,000 千円				(変更後)				(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		62401		重点プロジェクト への位置づけ 重点なし				●有 ○無			門別計画への	(計画名)	都市排水施設の	整備
		******	コード 市街地での浸	是水被害の多	発生を防止する	ため、計画的に幹線排水路、		非水施設や、調整池	計画への位置づ	天王台6丁目	の浸水被害を軽	経減させる。		位置づけ	517		
(2)目的		施策目的 · 展開方向	などの雨水流	先出抑制施言	設の整備・改修	を進めるとともに、施設の適け	刀な維持管理を行いる	きす 。	事業目的								
						地形をしており、且つ下流側の 、常襲的に浸水被害を引き起る。	管の排水能力が小さ	2	H26.6~H27.3:実施設計業務委託								
						、水害の軽減を図る。	-0 (0 00		当該年度 執行計画								
(3)事業内	容	内 容							1/4/11 III III								
									当該年度	実施設計					単位	拉 % 想定值	100
40 at 11 =									活動結果指標							実績値	
	標(期待する成果) 開始)年度	水害対策が、より	早期に発現でき	きる排水計画		標(期待する成果)			指標種類 直接	実施設計		指標			単位		(6)目標値
3年後		貯留機能を持たし	た雨水管を布設	受し水害の!	軽減を図る。		直接	雨水管布設工	雨水管布設工事の進捗率				% 0 % 0				
		貯留機能を持たし								雨水管布設工	事の進捗率						
最終(概ね5年後)		貯留機能を持たせ				どの支障物移設やコ	直接	111111111111111111111111111111111111111					% 0				
(7)事業事	施上の課題と対応					から、水害対策が、より早期に											
		w.s.	平成25年	F度			平成26年度			平成	27年度				平原	成28年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政 内 容	4	注額(千円) 実績(直(千円) 政策	内 容	\$	金額(=	千円)	政	内	容	金額(千円)
		*: 雨水管布設工事 *: 支障物移設工事) * 附帯工事①) * 東電移設負担金②		1, 200 1, 000		管布設(起債) 附帯工事②(起債)				*:雨水管布部 *:移設附帯工			50, 000 15, 000
		* 電柱移設負担金③(起債) (東電) * 支障物件移設補償費③(起債(ガス			1, 000	* 道路復旧費③ * 家屋事後調査③		1, 500 2, 000	* 水道	移設工事②(起債)				* 水道移設工事 (L事(起債)		7, 000 1, 300
		* 水道検査手数料③ 100 * 家屋事前調査③ 400 * 水道管移設工事③ (起債) 2,500				* ※ 保事後的直包***			* 東電	移設負担金②			4, 000	* 道路復旧		3, 500	
									* 水道	検査手数料③	審議報告報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審議報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報告審談報書審談報告審談報告審談報告審談報報告審談報報告審談報報告審談報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報			*:家屋事後調 *:家屋補償	-	3, 000 6, 000	
(0) t/c <= ਰ	実施内容								* 雨水	抑制施設設置補助的				*:家屋事前調 *:雨水抑制施		2, 500 600	
(8) 施行事	費用																
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	合 計	0 %	43, 500 0		0 %	52, 799 0	補助率	合 計	0 %	8	2, 800	補助率	合 計	0 %	88, 900 0
	県支出金	補助率	(0 %	32, 200	補助率	0 % 75 %	20, 300	補助率	ž.	0 % 75 %	-	0	補助率		0 % 75 %	56, 500
(9)財源内	一般財源				11, 300)		32, 499 0				2	1, 700		* 口连改 [32, 400
換算人数(人)		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他 0 0.8 7.440				1			□ □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 ┃			•	0.3				0
(10) 人件	鳴託噸貝報酬額				7, 440 0)		9, 300					2, 790				0
	臨時職員賃金額 算(済)額+正職員人件費)				50, 940			0 62, 099				8	0 5, 590				88, 900
(11)単位		1															
	費用 養/活動結果指標)		1,132千円/	/m		620. 99	9千円/%										
(事業)	1, 132千円/	/ m		620. 99	9千円/%										
(事業	費/活動結果指標))	1, 132千円/	/ m	事(620.99	9千円/%			事後評	価(評価結集	果に応じ、改	善案検言	寸(拡充も含む	3))		改善検討
(事業	費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK	天王台6丁目は、	局部的にすり鉢	本状の地形を	をしており、且	前 評 価 .つ下流側のJR成田線の横断f			①事前確認での想	定どおり		具に応じ、改	善案検言	寸(拡充も含む	3))		改善検討
2. 事	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・	天王台6丁目は、 時には雨水排水が 家屋への浸水実績	局部的にすり鉢 集中し、常襲的 としては過去 1	本状の地形: 対に浸水被 1 0 年間の「	をしており、且 害を引き起こし 間に床上浸水 1	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断で ている。 件・床下浸水14件発生しい。	管の排水能力が小さし る。	С	②事前確認での想	定どおり 定どおりでなかっ?	t <u>-</u>		善案検言	寸(拡充も含む	3))		O要
2. 事	費/活動結果指標) 業の 評価 (DO+CHECK 評価項目	天王台6丁目は、 時には雨水排水が 家屋への浸水実績	局部的にすり鉢 集中し、常襲的 としては過去 1	本状の地形: 対に浸水被 1 0 年間の「	をしており、且 害を引き起こし 間に床上浸水 1	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断で	管の排水能力が小さし る。	С		定どおり 定どおりでなかっ?	t <u>-</u>		善案検言	寸(拡充も含む	3))		
(1) 事	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・	天王台6丁目は、時には雨水排水が家屋への浸水実績このことから、早 ●①民間企業、N	局部的にすり針 集中し、常襲的 としては過去1 急に排水施設を NPO、市民団	本状の地形: りに浸水被で 1 0年間ので を整備する。 体等では実	をしており、且 害を引き起こし 間に床上浸水 1 ことで浸水被害	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断で ている。 件・床下浸水14件発生しい。	管の排水能力が小さし る。	</td <td>②事前確認での想 想定どおりとした理 1①民間企業、NP</td> <td>定どおり 定どおりでなかっ? 理由/想定どおりで 〇、市民団体等で「</td> <td>た なかった原因 よ実施できなか</td> <td>></td> <td></td> <td>寸(拡充も含む</td> <td></td> <td>由></td> <td>O要</td>	②事前確認での想 想定どおりとした理 1①民間企業、NP	定どおり 定どおりでなかっ? 理由/想定どおりで 〇、市民団体等で「	た なかった原因 よ実施できなか	>		寸(拡充も含む		由>	O要
(1) 事	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・	天王台6丁目は、時には雨水排水が家屋への浸水実積このことから、早 ●①民間企業、「 (理由) □法令等 ■提供主	局部的にすり針 集中し、常襲的 としては過去1 急に排水施設を NPO、市民団る 体が市しないない	本状の地形: りに浸水被1 0年間の門を整備する。 体等では実	をしており、且 害を引き起こし 間に床上浸水 1 ことで浸水被害	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上;	管の排水能力が小さし る。	C</td <td>②事前確認での想 想定どおりとした理 (①民間企業、NP (②市が主導で進め (③市が先導役とな</td> <td>定どおり 定どおりでなかっ? 理由/想定どおりで の、市民団体等で なければ実効性が</td> <td>た でなかった原因 ま実施できなか なかった</td> <td>></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>由></td> <td>O要</td>	②事前確認での想 想定どおりとした理 (①民間企業、NP (②市が主導で進め (③市が先導役とな	定どおり 定どおりでなかっ? 理由/想定どおりで の、市民団体等で なければ実効性が	た でなかった原因 ま実施できなか なかった	>				由>	O要
(1) 事 (1) 事 心 要	費/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目	天王台6丁目は、時には雨水排水が家屋への浸水実績まのことから、早 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主	局部的にすり針 集中し、常襲的 としては過去1 急に排水施設を NPO、市民団 で市が実施する 体が市しかない	本状の地形 は一次水被 は一つ年間の を整備する。 体等では実 なことが定る い	をしており、且 害を引き起こし 間に床上浸水 1 ことで浸水被害	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上に	管の排水能力が小さし る。	</td <td>②事前確認での想 想定どおりとした理 ①民間企業、ルトリ ②市が主導で後となる。 ③促進された ④市の支援が政策</td> <td>定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで 〇、市民団体等で なければ実効性がったことで市民へ ・施策の目標の実</td> <td>た なかった原因 よ実施できなか なかった 普及が一層</td> <td>></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>由></td> <td>〇要 〇不要</td>	②事前確認での想 想定どおりとした理 ①民間企業、ルトリ ②市が主導で後となる。 ③促進された ④市の支援が政策	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで 〇、市民団体等で なければ実効性がったことで市民へ ・施策の目標の実	た なかった原因 よ実施できなか なかった 普及が一層	>				由>	〇要 〇不要
2.事 (1)事 必 要 性 (2)可 a	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水排水が家屋への浸水実積このことから、早 ●①民間企業、「 (理由) □法令等 ■提供主	局部的にすり針集中し、常襲的としては過去1 急に排水施設を NPO、市民団で市が実施する 体が市しかない る市が推進すべき	本状の地形: 対に浸水被け 0 年間の を整備する。 体等では定と なことが定と さことがある。	をしており、且 書を引き起こし 間に床上浸水1 ことで浸水被害 尾施できない められている	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断でいる。件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上:	管の排水能力が小さし る。	</td <td>②事前確認での想 想定どおりとした理 ①民間企業、NP ②市が主導で進め ③市が先導役とな 促進された</td> <td>定どおり 定どおりでなかつ 建由/想定どおりて O、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実</td> <td>た なかった原因 よ実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した</td> <td>></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>由></td> <td>O要</td>	②事前確認での想 想定どおりとした理 ①民間企業、NP ②市が主導で進め ③市が先導役とな 促進された	定どおり 定どおりでなかつ 建由/想定どおりて O、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実	た なかった原因 よ実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	>				由>	O要
2.事 (1)事 心 要性(2)可 a	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水津水が家屋へのでとから、早 ●①民間企業、ト (理由) □ほ間企業、ト ● ②自治体である。 (理由) □市が実	局部的にすり針 集中し、常襲的 としては過去1 急に排水施設を NPO、市民団の 体が市しかない る市が推進すべき 導で進めること	本状の地形が 対に浸水被対 1 0 年間の た整備する。 体等では実 なことが定と さこより、 きによりよ	をしており、且 書を引き起こし 間に床上浸水1 ことで浸水被害 尾施できない められている	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上:	管の排水能力が小さし る。	C	②事前確認での想 想定どおりとした到 ①民間企業、で進め ③市が生導役とな 促進された (④市の支援が政策 ⑤サービス水準が	定どおり 定どおりでなかつ 建由/想定どおりて O、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実	た なかった原因 よ実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	>				由>	○要 ○不要
2.事 (1)事 心 要性(2)可 a	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、 時には雨水排水実績 このことから、早 ●①民間企法、等 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	局部的にすり針的にすり針的には過失しては過去した。 集として排水施設を NPO、市民団ので体が市しかない をある市が推進すべことこで、提供するに、 を適応・提供することに、	本状の地形的に浸水被引に浸水被引に浸水被引いる 年間の を整備する は 体等では 定め ない きである 実い ことにより い	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上:	管の排水能力が小さし る。	C	②事前確認での想 想定どおりとした理 ①民間企業、NP ②市が主導でとな 促進された ④市の支援が政策 ⑤サービス水率が ⑥サービスの安定 ⑦その他	定どおり 定どおりでなかつ 建由/想定どおりて O、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実	た なかった原因 よ実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	>				由>	○要 ○不要
2.事 (1)事 心 要性(2)可 a	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、 時には雨水排水実績 このことから、早 ●①民間企法、等 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	局部的にすり針 集中しては過去1を 急に排水施設去1を NPO、市施市を囲かるいで体ががあるいでは、 る導施・提供証さないでは、 る導施・とここる 場が保るとことによる では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	本状の地形で 対に浸水被引 1 0 年間の を整備する。 体等では実 なことが定 さことにより、 きによにより、 きにとにより、 もい きにより、 もい	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした理 ①民間企業、NP(2) 同か主導で後とな 促進された (4) 市の支援が政策(5) (5) サービスの安定である他の内容>	定どおり 定どおりでなかっ 理由/想定どおりで 〇、市民団体等でが なければ実効性がったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	た でなかった原因 よ実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	>		具体的な内容・	・必要性の理		○要 ○不要
2.事 (1)事 心 要性(2)可 a	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、 時には雨水珠水 家屋へのとから、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	局部的にすり針 集中しては過去1を 急に排水施設去1を アロボが実施・実施するいで体ががもした。 高導施・提供証されて、とここる 場が保ることによります。 参加・協働の	本状の地形で 対に受水間の の 年間の を整備する。 体等とが をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さし る。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおり 定どおりでなかつ 建由/想定どおりて O、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> へった <市	実施の身	単体的な内容・ 参加・協			○要 ○不要
2.事 (1)事 (1)事 (2) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水排水が家屋への浸水実績。 ●①民間企業、N等とのことから、理由)□ほ間企業大等は提供の他の②自治体である。 (理由)□市が大き、実現が「コードを支」である。 「関本・アードを表しています。」 「コードを表しています。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをまます。」 「コードをままます。」 「コードをままます。」 「コードをまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	局部的にすり襲的にすり襲かして、常過去設 同集中して排水には水施 にするには水流を と急には水流を にすないすべきである。 とこるれるには をかった。 が推進を はないずできるれるには をかった。 できるれるには、 をかった。 をかった。 をかった。 できるれるには、 をかった。 をかった。 をかった。 できるれるには、 をかった。 をかった。 できるれるには、 をかった。 をか。 をかった。	本状の地形でいた。 はではできない。 本体のはできない。 本等となった。 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> かった <市 〇〇	実施の『 ①当初期 ②当初期期	参加・協 待した以上 待したとおり	・必要性の理		○要 ○不要
2. 事 (1) 事 ¹ 必 要 性 (2) ¹ ¹ ¹ ¹	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 :業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	天王台6丁目は、 時には、 市には、 下になったが。 「理由」 □ に 「理由」 □ に 「理由」 □ に 「理由」 □ に 「理由」 □ に 「理由」 □ に 「である。 「理由」 □ に 「である。 「でる。 「である。 「である。 「である。 「である。 「である。 「である。 「である。 「である。 「である。 「でる。 「である。 「でる。 「である。 「で。	局部的にすり襲きを 局部的にすり襲きを 場には過去を トアのが市して排水施・ と急に トアのが一とではがです。 大字施かなすされた を導施が保るするれた。 は過いでは、 を多のでは、 のできる。 のでは、 のでは	本状の地形でいる。 は 0 年間の 1 0 日間の 1	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> へった <市 OC OC	実施の『 ①当初期 ②当初期 33当初の	参加・協 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	- 必要性の理 の程度・I	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 ¹ 必 要 性 (2) ¹ ¹ ¹ ¹	養/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6丁目は、 時には雨水排水実績 ●①民間□企業、等 ■②では、 のことから、 ●①民間□企業、等 ■型では、 のでは、	局部的にすり襲きを 局部的にすり襲きを 場には過去を トアのが市して排水施・ と急に トアのが一とではがです。 大字施かなすされた を導施が保るするれた。 は過いでは、 を多のでは、 のできる。 のでは、 のでは	本状の地形でいる。 は 0 年間の 1 0 日間の 1	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> へった <市 OC OC	実施の『 ①当初期 ②当初期 33当初の	参加・協 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	- 必要性の理 の程度・I		○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) 市 (5) 市 (5) 市 (7) 市	費/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 環は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6 丁目は、	局部的にすり襲動を 局集中して排水が下した。 下で体がが進提ないでは、 下で体がが進提ないでは、 下で体がが進提ないでは、 下では、 下では、 下では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本状の地形でいる。 は 0 年間の 1 0 日間の 1	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> へった <市 OC OC	実施の『 ①当初期 ②当初期 33当初の	参加・協 参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下	- 必要性の理 の程度・I	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3)	費/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 環は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6丁目は、が時には雨水排火実績早のことから、早●①民間□企業、等字では、理由□□を法提供での他のでは、でかがです。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	局部的にすり襲動を 局集中して排水が下した。 下で体がが進提ないでは、 下で体がが進提ないでは、 下で体がが進提ないでは、 下では、 下では、 下では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本状の地形でいる。 は 0 年間の 1 0 日間の 1	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行いる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容>	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で後とない。 ②市が生導で後とない。 優ででするでは、 優ではまれた。 ⑤サービスの安定。 でも他の内容〉	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> へった <市 OC OC	実施の『 ①当初期 ②当初期 33当初の	参加・協 待したとおり 期待以下	・必要性の理 品働の程度・I 里由/期待以	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3)	費/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 環は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6丁目は、 時には雨水排水が 家屋へのとから、 ・ (理由) □ (型事業計画時に ○ (②事業主通自に ○ (②事業主通自に ○ (②事業主通自に ○ (③事業主通当に ○ (③事業主通当に ○ (③事業主通当) ○ (④音) ○ (⑤音) ○ (⑤音) ○ (⑥音) ○ (⑥	局部的にすり襲動を はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	本状の地形でいた。 本状の地形でいた。 本状の地形でいた。 本学等とはこと。 なりはこと。 なりはこと。 なりりりしている。 ない、また。 ない、また。 ない、ない、ない、ない。 ない、また。 ない、ない、ない。 ない、また。 また。 ない、また。 な、また。 ない、 な、また。 な、また。 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た	管の排水能力が小さい る。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でがなったれば実効性がったことで、 ・施策の目標の実施 健保を基盤が確保さき、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 なは、 ないれば、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> への	主実施の身 シ当初期期 ショ もしたよ	参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下 以上となった理 環境	- 必要性の理 の程度・I	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) п	費/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 環は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6 T目は、	局部的には、 局部的には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	本状の地形でいた。 本状の地形でいた。 本状の地形でいた。 本学等とはこと。 なりはこと。 なりはこと。 なりりりしている。 ない、また。 ない、また。 ない、ない、ない、ない。 ない、また。 ない、ない、ない。 ない、また。 また。 ない、また。 な、また。 ない、 な、また。 な、また。 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが なければ実効性が、 ・施策された 供給基盤が確保さき、 の具体的な内容 考えられる場合には	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> > < 市 O(実施の り 当初初期期の の 1 付待した以 の 1 対策を の 1 対策を の 2 対策を の 3 対策を の 3 対策を の 4 対策を の 5 対策を の 5 対策を の 6 対策を の 7 対策を の 7 対策を の 7 対策を の 8 対策を の 7 対策を の 8 対策を の 9 対策	参加・協 待した以上 待したとおり 期待以下 以上となった理 環境	・必要性の理 品働の程度・ 目由 一 関 に の に の に に の に に の に に の に に に の に に に に に の に	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) п	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6 T目は、	局部的には 局部的に 常過施 所能した のが市 が進提保る ので がが進提保る が進提保る が進度のの動きと実 にここれので でいがさ がでいずさ がありまさと を参参をと実 をあるすさと のるすさと のるすさと にしてい のるすさと ののる でいがる ののる でいがる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 のの。 のの	本状の地形でいた。 またい かい いい いい かい いい いい いい いい いい いい いい いい いい	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが なければ実効性が、 ・施策された 供給基盤が確保さき、 の具体的な内容 考えられる場合には	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> へので	実施の場合 当初期期の 12 当 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	参加・協 参加・協 待した以上 待したとおり 期待しなった理 以上となった理 環境	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要 ○不要 ○
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) п	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6 T目は、	局部的には 局部的に 常過施 所能した のが市 が進提保る ので がが進提保る が進提保る が進度のの動きと実 にここれので でいがさ がでいずさ がありまさと を参参をと実 をあるすさと のるすさと のるすさと にしてい のるすさと ののる でいがる ののる でいがる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 ののる でいかる。 のの。 のの	本状の地形でいた。 またい かい いい いい かい いい いい いい いい いい いい いい いい いい	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが なければ実効性が、 ・施策された 供給基盤が確保さき、 の具体的な内容 考えられる場合には	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> へので	実施の場合 当初期期の 12 当 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要○不要○不要○不要
2. 事 (1) 事 (2) 本 (2) 本 (2) 本 (3) 本 (4) 表 (5) 表 (6) 表 (7) 表 (8) 表 (8) 表 (9) 表 (1) a (1) a (1	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6 T目は、	局無と急 同年しには水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする が進提保る かがで が進提保る かがのののの動き 配していで はいるるし にここれで事 とここにでいます。 にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれです。 にこれです。 にこれです。 にこれです。 にこれでする。 にったなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	本状の地形でいた。 またい かい いい いい かい いい いい いい いい いい いい いい いい いい	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが なければ実効性が、 ・施策された 供給基盤が確保さき、 の具体的な内容 考えられる場合には	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> へので	実施の場合 当初期期の 12 当 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要 ○不要 ○
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) п	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6市 T目は、	局部的にすり襲動を 局等中しには かいして排水 市産・ が進提保する 下で体が が進提保するれた ・ 協 画画画連施 のの 動実 配よいるるしていい献 画画画連施 のの 動実 を していい献 の 画面 連施 のの 動き を していい献 の で は しして で	本状の地形被引 (1 を	をしており、且しまきという。 をしており、日本をしており、日本のでは、日本のでは、日本のできない。 おいられている かけい はいい はい は	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容>	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 とせる必要がある。	C	②事前確認での想想定とはおりとした理想定とおりとした理想での想想定とおりとした理像では、N P M を で	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが いれれことで 研究の に	ただなかった原因 は実施できなかなかのを 普及が一層 現に貢献したれた	> Nった <市 OC OC OC OC OC < 契	実施の場合 当初期期の 12 当 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要 ○不要 ○
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	養/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「最は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は」 「おか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働をしているか? こ配慮して事業を進めて	天王台6 T目は、	局無と急 同年しには水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする は水 市準にがする が進提保る かがで が進提保る かがのののの動き 配していで はいるるし にここれで事 とここにでいます。 にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれで事 といるるし にここれです。 にこれです。 にこれです。 にこれです。 にこれでする。 にったなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	本状のの地形被の で	をしており、且し1日におり、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容>	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 させる必要がある。 組む内容	C	②事前確認での想想定どおりとした到 ①民間企業で役と ②市が生導力に ②で役とな 促進の支援水水政策 ⑥サービスのの ・の他の内容 実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た をなかった原因 は実施できなか ないかが一層 現に貢献した れた	> Nった <市 O(実施の場合 当初期期の 12 当 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	天王台6市 T目は、	局部的にすり襲動を 局等中しには かいして排水 市産・ が進提保する 下で体が が進提保するれた ・ 協 画画画連施 のの 動実 配よいるるしていい献 画画画連施 のの 動実 を していい献 の 画面 連施 のの 動き を していい献 の で は しして で	本状の地形被引 (1 0 を	をして引来で を害問にと を害問にと をでもれていいる が質で の目標の の目標の の目標の の目の の回答を現況に のにとと のととと のとと	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 国標値の妥当性のチン に実現性が乏しい値ではないをが小さい値ではない	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 はせる必要がある。 相む内容	C </td <td>②事前確認での想想定がおりとした理想定とはおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表現でである。 ② 同日間企業ででは、N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M</td> <td>定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが、 のなった。 でのなった。 を保み基盤が確保とさった。 を保み基盤が確保とさった。 を保み基盤がの具体のなった。 を保みません。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、</td> <td>た をなかった原因 ま実施できなが なかが、一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)</td> <td>> Nった <市 O(O(O(O(O())) (根 を 達成 未達成</td> <td>実施の引き 当初初初初の たり きょう はまま とまり はまま とまり という はまま とまり という はまま という はまま という はい はい</td> <td>参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ</td> <td>・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td> <td>内容</td> <td>○要 ○不要 ○要 ○不要 ○ 不要</td>	②事前確認での想想定がおりとした理想定とはおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表現でである。 ② 同日間企業ででは、N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが、 のなった。 でのなった。 を保み基盤が確保とさった。 を保み基盤が確保とさった。 を保み基盤がの具体のなった。 を保みません。 のは、	た をなかった原因 ま実施できなが なかが、一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)	> Nった <市 O(O(O(O(O())) (根 を 達成 未達成	実施の引き 当初初初初の たり きょう はまま とまり はまま とまり という はまま とまり という はまま という はまま という はい	参加・協 参加・協 待したとおり 特になった理 環境 おりでなかっ	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要 ○ 不要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	養/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「最は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は」 「おか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働をしているか? こ配慮して事業を進めて	天王台6 T目は、	局集と急いで体があった。 「中では、 「しては、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「しな、 「	本状の地形被引 (1 0 を	をして引来で を害問にと を害問にと をでもれていいる が質で の目標の の目標の の目標の の目の の回答を現況に のにとと のととと のとと	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 目標値の妥当性のチェータ・事実に乏しい値ではない 差が小さればではない 差が小さればではない 差がから、比較対象例に	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 はせる必要がある。 相む内容	C </td <td>②事前確認での想想定がおりとした理想定とはおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表現でである。 ② 同日間企業ででは、N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M</td> <td>定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td> <td>た なかった原因 は実施できなが ま変施った一層 現に の内容 の内容 の(1)目標値値 の(2)目標値値 く目標を達成</td> <td>> Nった <市 O(O(</td> <td>実施の引き 当初初初初の たり きょう はまま とまり はまま とまり という はまま とまり という はまま という はまま という はい はい</td> <td>参加・協 参加・協 待した以上 特別 は上となった理 場 は り でなかった 属</td> <td>・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ は ・ ・ は ・ の 配慮 た ・ に 、 に に に に に に に に に に に に に</td> <td>内容</td> <td>○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要</td>	②事前確認での想想定がおりとした理想定とはおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表現でである。 ② 同日間企業ででは、N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た なかった原因 は実施できなが ま変施った一層 現に の内容 の内容 の(1)目標値値 の(2)目標値値 く目標を達成	> Nった <市 O(実施の引き 当初初初初の たり きょう はまま とまり はまま とまり という はまま とまり という はまま という はまま という はい	参加・協 参加・協 待した以上 特別 は上となった理 場 は り でなかった 属	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ は ・ ・ は ・ の 配慮 た ・ に 、 に に に に に に に に に に に に に	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	養/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「最は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は」 「おか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働をしているか? こ配慮して事業を進めて	天王台6 Tは、水・ 東京になっとから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、では、では、からでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	局部的には水 市実的 日本 は から は か	本状のの地形被ので また ない かい いりりりし でき はっこう いい ない	をしており、正しており、正しており、正しており、正しており、正しており、正しており、正しており、正しており、正のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 目標値の妥当性のチェータ・事実に基づき設定してい 実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない きが小さい値ではない す象が有る場合、比較対象例に きある 実施予定の対策	管の排水能力が小さいる。 きせる必要がある。 具体的な内容 組む内容	C (: : : : : : : : : : : : : : : : : :	②事前確認での想想定がおりとした理想定とはおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表現でである。 ② 同日間企業ででは、N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	た をなかった原因 ま実施できなが なかが、一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)	> Nった <市 O(0 で	実施の引き 当当 が 対 対 が で と と と と と と と と と と と と と と と と と と	●体的な内容・・ 参加・協 特にした以とおりしたと下 はした以となった理 おおりでなかった原 はなった原因>>	・必要性の理 場働の程度・1 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容	○ 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	養/活動結果指標) 業の評価(DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「最は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は」 「おか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働をしているか? こ配慮して事業を進めて	天王台6 Tは、水・ 東京になっとから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、のととから。 ・では、では、では、からでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	局部的には水 市実的 日本 は から は か	本状の地形被の は 定 は な に と と い か い り り り り り り り り り り り し こ こ こ こ こ こ こ と ら い か な る	をきを言問にとを言問にとを言いる。 たいい しして引来でいる にいい として引来でいる にいい おり起浸水 ないい おり を でれて でれて でれて でれて でれて 得で の 目 様の の に の は に ない 水 助 制 値 値 ない 水 助 制 値 値 ない 水 助 相 値 位 ない 水 助 相 で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の は で の に の に の に の に の に の に の に の に の に の	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 の対応ではない。 はかいさい値ではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はながれる場合、比較対象例に である。 実施予定の対策 の対応	管の排水能力が小さいる。 もなせる必要がある。 具体的な内容 組む内容 はなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	C < : : : : : : : : : : : : : : : : : :	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想定とおりとした理想定となる。 N B との R 選 を R 2 2 3 市が生みでは、 N 2 4 5 6 5 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た なかった原因 は実施できながな ま実施できながな を	> へった く 市	実施の引き はい は は は と は と は と は と と と と さ ま と は と と と と と と と と と と と と と と と と と	●体的な内容・・協力 は	・必要性の理 協働の程度・1 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因〉	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2.事事 (1) 事事 (2) おま() おか・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) おま() 市ま() 環境への配慮 (1) 事 (2) ままり (2) ままり (3) ままり (4) ままり (5) ままり (6) ままり (7) ままり (7) ままり (8) ままり (9) ままり (1) ままり (2) ままり (2) ままり (3) ままり (4) ままり (5) ままり (6) ままり (7) ままり (7) ままり (8) ままり (9) ままり (1) ままり (2) ままり (2) ままり (3) ままり (4) ままり (5) ままり (6) ままり (7) ままり (7) ままり (7) ままり (7) ままり (7) ままり (8) ままり (9) ままり (9) ままり (1) ままり (2) ままり (2) ままり <td>養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>天王台6 市</td> <td>局集と急 Pで体 お導施ス援図 市市なま 中 では 働 有有有携 単かして 献</td> <td>本状の b を</td> <td>をきをできない。 には、 こして 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7</td> <td>前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 の対応ではない。 はかいさい値ではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はながれる場合、比較対象例に である。 実施予定の対策 の対応</td> <td>管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 具体的な内容 組む内容 おける目標値(と現ぶ</td> <td>C < : 1</td> <td>②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想である。 ② 民間企業で後た、N とのでは、 N を で で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民国体等でが、 のなったに策力には、 ののはたのの目標の実施では、 ・確保・基盤が確保・なった。 では、 のの具体的な内容を表える。 をした具体的な内容を表える。 をした。 では、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、</td> <td>た でなかった原因 ま実施できなか ま実施できなか まな を</td> <td>> へった く 市</td> <td>実施の引きを表しています。 実施の引きを表しています。 当当初の たい おおお と と ままま で は と と ままま で は と と と と と と と と と と と と と と と と と と</td> <td>参加・協 参加・協 特したたとい 特別待以と下 おおりでなかった原 おおりでなかった原 本でなった原因></td> <td>・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・</td> <td>内容 下であった原因〉 策について なかった</td> <td>○要要 ○○不要 ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○</td>	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 市	局集と急 Pで体 お導施ス援図 市市なま 中 では 働 有有有携 単かして 献	本状の b を	をきをできない。 には、 こして 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 の対応ではない。 はかいさい値ではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はながれる場合、比較対象例に である。 実施予定の対策 の対応	管の排水能力が小さいる。 させる必要がある。 具体的な内容 組む内容 おける目標値(と現ぶ	C < : 1	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想である。 ② 民間企業で後た、N とのでは、 N を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民国体等でが、 のなったに策力には、 ののはたのの目標の実施では、 ・確保・基盤が確保・なった。 では、 のの具体的な内容を表える。 をした具体的な内容を表える。 をした。 では、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	た でなかった原因 ま実施できなか ま実施できなか まな を	> へった く 市	実施の引きを表しています。 実施の引きを表しています。 当当初の たい おおお と と ままま で は と と ままま で は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	参加・協 参加・協 特したたとい 特別待以と下 おおりでなかった原 おおりでなかった原 本でなった原因>	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉 策について なかった	○要要 ○○不要 ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
2.事事 (1)する (2) おまり (2) おまり (3) 本のでは、 (4) 表別の記念 (5) 表別の記念 (6) 表別の記念 (7) まずっしまり (8) 表別の記念 (1) まずっしまり (2) まずっしまり (2) まずっしまり (2) まずっしまり (3) まずっしまり (4) まずっしまり (5) まずっしまり (6) まずっしまり (7) まずっしまり (7) まずっしまり (7) まずっしまり (8) まずっしまり (9) まずっしまり (1) まずっしまり (2) まずっしまり (3) まずっしまり (4) まずっしまり (5) まずっしまり (6) まずっしまり (7) まずっしまり (1) まずっしまり (2) まずっしまり (2) まずっしまり (2) まずっしまり (3) まずっしまり (4) まずっしまり (5) まずっしまり (6) まずっしまり (7) まずっしまり (7) まずっしまり	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・ ・議は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性) の参加やるか? しているか? こ配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 Tは、水 東京になっとから。 「理由」 □ 日 □ □ 日 □ □ 日 □ □ 日 □ □ 日 □ □ 中	局第中には水下体が高導施ス接図 市市市な事業 配にこれがで とこるもに 働 面画画連施 のる でいたて 献 画画連施 のる でいたて 前 横 側 面 の でいたて 前 横 側 面 の る いっとこる は しょ な の る しょ な の な か は な の る しょ な の る しょ な の な の な か は な の な か は な の な か は な か は な な な な な な な な な な な な な な	本状の b を	をきをできない。 たい をきを に と に か は して 引 上 し 1 日 し	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 の対応ではない。 はかいさい値ではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はながれる場合、比較対象例に である。 実施予定の対策 の対応	管の排水能力が小さいる。 もなせる必要がある。 具体的な内容 組む内容 はなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	C < : 1	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想での想想定とおりとした理想を実施を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民国体等でが、 のなったに策勢では、 ・確保・ ののはたのの目標の実施では、 ・確保・ ののはたのでは、 ・確保・ ののはなった。 をは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	た でなかった原因 ま実施できなか ま実施できなか まな を	> へった く 市	実施の引きを表しています。 実施の引きを表しています。 当当初の たい おおお と と ままま で は と と ままま で は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	参加・協 参加・協 待した以とおり はした以とおり 以上となった理 おりりでなかった原 はなかった原 はなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉 策について なかった	○要 ○不要 ○不要 ○不要要 ○不要要 ○不要要 ○不要要
2. 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 (1) 目	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、	局部的には水 市等的して排 の の は が は と る 事 業 の の る	本状の b を	をきをできない。 には、 こして 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行 ている。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 の対応ではない。 はかいさい値ではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はかいさればではない。 はながれる場合、比較対象例に である。 実施予定の対策 の対応	管の排水能力が小さいる。 もなせる必要がある。 具体的な内容 組む内容 はなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりなった。 はなりなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	C < : 1	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想である。 ② 民間企業で後た、N とのでは、 N を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民国体等でが、 のなったに策勢では、 ・確保・ ののはたのの目標の実施では、 ・確保・ ののはたのでは、 ・確保・ ののはなった。 をは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	た でなかった原因 ま実施できなか ま実施できなか まな を	> へった く 市	実施の引きを表しています。 実施の引きを表しています。 当当初の たい おおお と と ままま で は と と ままま で は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	参加・協 参加・協 待した以とおり はした以とおり 以上となった理 おりりでなかった原 はなかった原 はなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉 策について なかった	○要要 ○不要 ○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 (1) 目	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、が続く 下手にへのとか 「日本 大学 中価 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 日本 日本 「日本 日本 日本 日本 「日本 日本 日	局等と急いで体があった。	本状のの地 本状のの地 を でが を を を を を を を を を を を を を	をきをできない。 には、 こして 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> 「大きの他の内容> 「大	管の排水能力が小さいる。 るさせる必要がある。 はなめである。 はな内容 はな内容 はなりである。	C < : 1	②事前確認での想 思定どおりとした理 (② 民間企業で役と (公) N) N 進め (公) R (公) N) A (公) A (公) N) A (公) A	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが、 のなった。施策された確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が	た でなかった原因 ま実施できなが 原因 ま実施できなが 所	マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー マーカー	実施の 初初初初 た と	後 を加・協 特にたい はたしたり はたしたりと下 でなかった 原 事前前 がまない。 (でなかった 原 事前前ののもり。 (で変) でなかった 原 事がののもり。	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○ 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
2. 事事 (1) 事事 (2) 事し (2) 事し (3) 目 (3) 目 (4) 事業	業が今必要性は が実施する必要性は が実施の必要性は が実施の必要性は が実施の必要性は のかの必要性は のかの必要性は のかの必要性は のかののが。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	天王台6 T目は、が続く 下手にへのとか 「日本 大学 中価 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 日本 日本 「日本 日本 日本 日本 「日本 日本 日	局部的には水 市施 は	本状のの地形被ので は 字と ならい さにとらり の内 りりりし てが る 実り 、 計 の内 の	を害を問ことを言言にという。 には、	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しいを解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> 「大きの他の内容> 「大	管の排水能力が小さいる。 をせる必要がある。 具体的な内容 組む内容 にック るおける目標値(と現況 PFI書負担 その他	C < : 1	②事前確認での想 思定どおりとした理 (② ここのでは、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが、 のなった。施策された確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が確保を が	た なかった原因 は まなかった 原因 は まなが 及 に できなが 形 に た に できなが 別 に た に で (の 内 内 容) に で は 標 標 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 で ② 想 想 事 想 事 が 事 が 事 が 事 が の ② 想 か で ② で ② で ② で ② で ② で ② で ③ を か で で で で で で で で で で で で で で で で で で	> かった <市	実施の 初初初初 た と	後 を加・協 特にたい はたしたり はたしたりと下 でなかった 原 事前前 がまない。 (でなかった 原 事前前ののもり。 (で変) でなかった 原 事がののもり。	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった	○ 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
2.事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (1)事事 (2)事 (2)事 (3)ま (3)ま (3)ま (4)ま (4)ま<	業グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ・業が今必要である理由・ ・が実施する必要性は、 が実施する必要性は、 が実施の必要性は、 の参加や市民との協働をしているか? に配慮して事業を進めて、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、が続く 下手にへのとか 「日本 大学 中価 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 中面 「日本 中面 下手 中面 「日本 日本 日本 「日本 日本 日本 日本 「日本 日本 日	局部的には水が は は は かっぱい は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	本状の 2 を 4 に 2 と り の りりりし 1 点 る (%)	をきをして引きた。	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断行でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> 「大きの他の内容> 「大きの他の内容>	管の排水能力が小さりる。 なせる必要がある。 具体的な内容 はなりなった。 はなりないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	C (②事前確認での想 思定どおりとした理 (② 民間企業で役と (公) N) N 進め (公) R (公) N) A (公) A (公) N) A (公) A	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等でが、 のなった。 には実力市に関連のでは、 ・確保を基盤が確保ときた。 ・確保を基盤が確保ときた。 をした具体的な内容を には、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た なかった原因 はまかった原因 はまかった原因 はまかった原因 はまかった 層 見 に たい	> かった <市	実施の 初初初初 た と	後 を加・協 特にたい はたしたり はたしたりと下 でなかった 原 事前前 がまない。 (でなかった 原 事前前ののもり。 (で変) でなかった 原 事がののもり。	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○要要 ○○不要要 ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
2. 少要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 対率性 (3) 11) 11 (4) 11) 11 (5) 12) 12 (6) 11) 11 (7) 12 12 (8) 11 12 (9) 12 13 (10) 12 13 (11) 12 13 (12) 13 14 (13) 14 14 (14) 14 14 (15) 14 14 (16) 14 14 (17) 14 14 (18) 14 14 (18) 14 14 (18) 14 14 (18) 14 14 (18) 14 14 (19) 14 14 (10) 14 14 (11) 14 14 (12) 14 14 (11) 14 14 (11) 14 14 (12) 14 14 (13) 14 14 (14)	業グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 頃目 「業が今必要である要性」 「はましてある要性」 「が実施する必要性」 「かっとの協働を しばるか? のという。 のという。 では、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、こ	天王台6 T目は、	局部的には水が は は は かっぱい は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	本状のの地形被ので は 字と ならい さにとらり の内 りりりし てが る 実り 、 計 の内 の	を害を問ことを言言にという。 には、	前 評 価 つ下流側のJR成田線の横断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の 取 国標値の妥当性のチェータ・事実に基いきにないを対象が有る場合、比較対象例にではないがでいんでいた。 を対象が有る場合、比較対象例にである 実施予定の対策 の対策の実施 の の の の の の の は の の は の の	管の排水能力が小さりる。 なせる必要がある。 具体的な内容 はなりなった。 はなりないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	C (②事前確認での想 思定どおりとした理 (② ここのでは、	定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 では、	た なかった原因 は まなかった 原因 は まなが 及 に できなが 形 に た に できなが 別 に た に で (の 内 内 容) に で は 標 標 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 で ② 想 想 事 想 事 が 事 が 事 が 事 が の ② 想 か で ② で ② で ② で ② で ② で ② で ③ を か で で で で で で で で で で で で で で で で で で	> かった <市	実施の 初初初初 た と	後 を加・協 特にたい はたしたり はたしたりと下 でなかった 原 事前前 がまない。 (でなかった 原 事前前ののもり。 (で変) でなかった 原 事がののもり。	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○要要 ○○不要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. 少 要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 対 率性 3. 事業 (1) 事業 (2) まで 表別・協働の工夫 環境への配慮 効 率性 3. 事業	業グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 項目 ・業が今必要である要性)・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、	局部的には水 市海流ス接図	本状の b を k が の b を k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が の b が k が な ら よ に み な な り り り り り し て が な ら よ に み な な り り か り り り し て が な り は 定 な る 実 り 、 h が る の は の の り り り し し	を書間こと 配められて いい の 日本 の	前 評 価 つ下流側のJR成田線の模断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の ・ はびき設定している。 ・ はびきにしていない。 ・ はがられるる場合、比較対象例にである。 ・ 実施予定の対策である。 ・ 実施予定の対策である。 ・ はながまれる場合、とは対象が有る場合。 ・ はながまれる。 ・ はながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまな	管の排水能力が小さいる。 ないまでは、	C (②事前確認での想 思定どおりとした理 (② ここのでは、	定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 では、	た なかった原因 は まなかった 原因 は まなが 及 に できなが 形 に た に できなが 別 に た に で (の 内 内 容) に で は 標 標 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 値 で ② 想 想 事 想 事 が 事 が 事 が 事 が の ② 想 か で ② で ② で ② で ② で ② で ② で ③ を か で で で で で で で で で で で で で で で で で で	> かった <市	実施の 初初初初 た と	後 参加・協 特にたり したした以と下 なかったた理 はおおりでなかった原 事前前がまなった原 事前前のあり (想定とどようでなかった。)	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○要要 ○○不要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. 少 要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 対 率性 3. 事業 (1) 事業 (2) まで 表別・協働の工夫 環境への配慮 効 率性 3. 事業	業グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 頃目 「業が今必要である要性」 「はましてある要性」 「が実施する必要性」 「かっとの協働を しばるか? のという。 のという。 では、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、こ	天王台6 T目は、	局部的には水 市海 (大)	本状の 2 を 4 に 2 と り の りりりし 1 点 る (%)	をきをにという。 たい から ない	前 評 価 つ下流側のJR成田線の模断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の ・ はびき設定している。 ・ はびきにしていない。 ・ はがられるる場合、比較対象例にである。 ・ 実施予定の対策である。 ・ 実施予定の対策である。 ・ はながまれる場合、とは対象が有る場合。 ・ はながまれる。 ・ はながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまな	管の排水能力が小さりる。 なせる必要がある。 具体的な内容 はなりなった。 はなりないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	C (②事前確認での想 思定どおりとした理 (② ここのでは、	定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 では、	た なかった原因 は なかった原因 は なかった 原	> へののでは、	実施の 到当初初 た よ 当当初初 た よ 一	後 参加・協 特にたり したした以と下 なかったた理 はおおりでなかった原 事前前がまなった原 事前前のあり (想定とどようでなかった。)	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○要要 ○○不要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. 多加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事	業グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 項目 ・業が今必要である要性)・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、	局部的には水 市海 (大)	本状(c) 0 を	をきをにという。 たい から ない	前 評 価 つ下流側のJR成田線の模断作でいる。 件・床下浸水14件発生しい。 を解消し、治水安全度を向上: <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の ・ はびき設定している。 ・ はびきにしていない。 ・ はがられるる場合、比較対象例にである。 ・ 実施予定の対策である。 ・ 実施予定の対策である。 ・ はながまれる場合、とは対象が有る場合。 ・ はながまれる。 ・ はながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまな	管の排水能力が小さいる。 ないまでは、	C (②事前確認での想 思定どおりとした理 (② ここのでは、	定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 では、	た なかった原因 は なかった原因 は なかった 原	> かった <市	実施の 到当初初 た よ 当当初初 た よ 一	後 参加・協 特にたり したした以と下 なかったた理 はおおりでなかった原 事前前がまなった原 事前前のあり (想定とどようでなかった。)	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 策について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○